

田部井健二 山崎 銀二、
中村 高一 川瀬 宏
磯崎 眞助

A、第一回常務委員会 (七月十八日臨時本部)

決定事項

- 1、密肥に浦瀬力松を任命
- 2、闘争方針、一般政策、スローガン草案決定を左記小委員に附記

鈴木茂三郎、山崎銀二、織本仇

- 3、候補者、決定基準、手續決定を選舉部長、副主任に附記

- 二、第二回常務委員会 (七月二十八日 黨本部)
 - 三、第三回常務委員会 (八月十日 黨本部)
 - 四、第四回常務委員会 (八月十七日 黨本部)
- 別紙府縣會選舉闘争方針書等を決定、同日の黨本部常任委員会の承認を経て。

五、第五回常務委員会 (八月三十日 黨本部)

B、府縣會議員選舉闘争特別委員会(宣傳辯士ダイヤグラム決定)

- 一、東日本特別委員会 八月二十日 東京芝罘副會館
- 二、西日本特別委員会 八月二十四日 大阪中央公會堂

兩會館にて地方情勢報告の後府縣會選舉闘争方針書を審議原案を承認、

C、府縣會選舉闘争應援闘士講習會(八月廿八日 東京麹町公會堂)

D、府縣會選舉闘争應援闘士報告會(十月三十日 黨本部)

第二、各地選舉結果報告(全國的府縣會選舉を除く)

兵庫縣町會議員(補缺)	高砂町	七月十八日
四川 安藏	六九八票	次點
埼玉縣 縣會議員	北足立郡	八月五日
茨城縣 町會議員	一、〇七五票	次點
東京府 町會議員	滝島町	八月二十七日
梅澤六三郎	一一三票	當
牛島潤一郎	五六票	落
大澤勝八	八〇票	落
櫻井三良	四二票	落
静岡縣 市會議員	沼津市	九月九日
山崎 銀二	一四六票	當選
東京府 町會議員(補缺)	本田町	九月二十日
清水 兵次	一九六票	落
兵庫縣 市會議員(補缺)	神戸市	十一月十二日
栗田 喜一	七五二票	落
東京府 村會議員	瑞江村	十一月十日
宇田川吉太郎	二〇票	落

一九三三年八月二十日

全國農民大會常任委員会

一 一般方針要綱

はしがき

未嘗有の選挙戦に、我々農民は、自ら奮起して参入して参る。生活窮乏に嘆く労働者、農民、無産市民は、あらゆる不平等、不満と、反逆とに燃えて、資本主義打倒の闘争へと躍り立てられつゝある。

全大衆に、投げ出すべき切り牌は、もはや民政党内閣に一枚も無い。安達式警察政治が、残されたる唯一の武器だ。空虚なる産業政策を説く政友會の『白日の夢』は、民衆の總意的審判の前に、何を残すであらうか？

生活窮乏打開の道は大衆的闘争のみ。資本主義打倒の意識的闘争あるのみ。選挙は断じて單なるお祭り騒ぎに非ず、選挙は實戰的戦争である。彈壓と、懐柔と、迫害の中を滑つて民衆解放の一里塚を築くべき熱戦である。彈壓の安達か！買収の久原か！はた闘争の勞農大衆か？

府縣會議員選舉戦は我々が強力なる政治闘争を展開し得る有効な戦野である。我々は選舉戦野を日常闘争の集中的闘争として展開する。支配階級と彼等の政黨及び政府と大規模なる對立を激成し大衆を我等の組織に獲得すると共に激烈なる闘争の上に我等の勝利を確保しなければならぬ。

生活窮乏打開の道は大衆的闘争のみ。資本主義打倒の意識的闘争あるのみ。選挙は断じて單なるお祭り騒ぎに非ず、選挙は實戰的戦争である。彈壓と、懐柔と、迫害の中を滑つて民衆解放の一里塚を築くべき熱戦である。彈壓の安達か！買収の久原か！はた闘争の勞農大衆か？

来るべき府縣諸戦を大衆闘争の戦場たらしめよ。新時代への目標たらしめよ。民衆の一票に資本主義打倒の熱意をこめて、若槻内閣の打倒へ、政友會の撃破へ、而して勞農大衆時代の建設へ！

- (A) 日常闘争と緊密な關聯に於て左の點を暴露し、大衆の憤激を煽動すること。
- イ、大衆の生活窮乏とその資本主義生産の必然性。
 - ロ、地方自治體に對する中央政府の專制支配。
 - ハ、地方自治體に於ける資本主義地主の獨裁的專横。
 - ニ、大衆の憤激と左記階級組織に集結しその利益伸張を圖ること。
 - イ、労働組合、農民組合の擴大強化。
 - ロ、黨組織の充實。